

事業概要【観光資源のリファインと受入施設整備によるインバウンド誘客拡大事業】

申請者	石川県加賀市					初回採択回	令和7年度第2回募集
事業計画期間	R7-R9年度					期間中の総事業費 (カッコ内はR7年度事業費)	415,000千円 (12,000千円)
経費の種類	ソフト事業	✓	拠点整備事業	✓	インフラ整備事業	事業分野	地方経済の創生
目的・効果	<ul style="list-style-type: none"> 地域資源のストーリー化とブラッシュアップ(コンテンツリファイン)、関連施設の整備により、富裕層を中心としたインバウンド需要を取り込み、観光消費額の増加とともに、地域資源(伝統工芸品など)に関する産業の活性化を図る。 人流の起点として加賀片山津温泉総湯公園を拡張整備し、トイレ施設と休憩スペースの確保により回遊の基点とし、観光消費額の増加を図る。 						
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR7年度事業費	<p>【ソフト事業経費】</p> <p>コンテンツのリファインにより訴求力と付加価値を高めるとともに、情報発信により来訪や観光消費を促し、効果の拡大を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○青泉窯再興事業(設備整備) 2,000千円 ○コンテンツリファイン・ツアー開発(委託料) 5,000千円 ○インバウンドコンテンツ情報発信事業 5,000千円 <p>【拠点整備事業経費】</p> <p>人流の拠点施設を整備や地域資源の付加価値を高める施設整備を行い、滞在時間の延長による観光消費額の増加を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○鴨池観察館施設改修整備 0千円 ○片山津温泉総湯公園拡張整備事業 0千円 						
地域の多様な 主体の参画	<p>加賀市の全体調整のもと、プレーヤーとして加賀市観光交流機構(加賀温泉郷DMO)や産業界の各団体が役割分担のもと連携し、PDCAサイクルにより事業を推進する。</p> <p>大学や金融機関、マスメディアは、それぞれの専門性に基づく協力や知見を提供するとともに、適した事業については、実施者として参画する。</p>					<p>KPI</p> <p>(★は必須KPI)</p> <p>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</p>	<p>★①市内観光消費額(+50億円)</p> <p>②市内観光入込客(宿泊施設における宿泊者及び日帰り利用者)数(+17万人)</p> <p>③市内外国人観光客入込客(宿泊者)数(+3.5万人)</p> <p>④富裕層向けツアー造成数(+13ツアー)</p>